

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2021年度(令和3年度)実施計画事業について

2021年度(令和3年度)の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策(令和2年4月20日閣議決定)」、「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策(令和2年12月8日閣議決定)」及び「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策(令和3年11月19日閣議決定)」への対応として、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を実施できるよう、地方公共団体が作成した実施計画に基づく事業に要する費用に対し、国が交付金を交付することにより、新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生を図ることを目的とするもの。

本市の新型コロナウイルス感染症対策

1 感染拡大防止策の徹底

感染拡大防止のため、基本的な感染対策に必要な衛生用品の配布や衛生環境の改善のほか、検査を確実に受けられる体制を整備した。また、円滑なワクチン接種のため、高齢者等に対して接種会場までの移動に係る費用負担の軽減を図った。

2 市民への生活支援と新たな日常への対応支援

きめ細かな支援により、市民の生活の不安や負担を軽減するとともに、新しい生活様式を取り入れた暮らしの確立に向けた支援を行った。

3 中小事業者への事業継続支援

厳しい経営環境にある中小事業者の事業の継続や雇用の維持を支援するため、給付金の支給等を実施した。また、社会変化を踏まえ、生産性向上に向けた事業活動を後押しした。

4 市民への消費喚起

地域内で経済を循環させ、地域経済の回復の足掛かりとするため、感染症の影響を大きく受ける観光や飲食、バス・タクシー等の事業者を対象とするキャンペーンを実施するなど、市民の消費を喚起した。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2021年度(令和3年度)実施計画事業 効果検証

決算額:3,708,395千円
(うち交付金充当額:2,820,375千円)

1 感染拡大防止策の徹底

【評価】

非常に効果的であった

<主な取組>

- ・福山版対策ガイドライン(職場編)講習の実施
職場編eラーニング修了証発行件数 2,348件
- ・新型コロナワクチン接種交通費の補助
75歳以上の高齢者 33,797件
75歳未満の障がい者 2,732件
- ・高齢者衛生用品支給
「敬老の日」の前後に長寿を祝うメッセージとともに
衛生用品等購入券を送付 利用枚数 228,907枚
- ・PCR検査受診料補助(行政検査) 1,171件
- ・医療従事者宿泊費補助 13件

<委員意見>

- ・「新型コロナワクチン接種移動支援事業」は、重症化リスクが高い方が対象(高齢者、障がい者)であり、市民の安心につながる取組だと感じた。
- ・「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン研修支援eラーニング運用管理事業」は、修了証を店内等で掲示することにより利用者の安心・安全に繋がることから、受講した事業者が数多く見受けられた。補助金などの申請に絡めたことで、かなり効果があった。

<特に効果があった取組>

- ・新型コロナワクチン接種移動支援事業
- ・新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン研修支援
eラーニング運用管理事業
- ・高齢者衛生用品支給
- ・保育所、幼稚園、小学校等の衛生環境改善

2 市民への生活支援と新たな日常への対応支援

【評価】

相当程度効果があった

<主な取組>

- ・学生:「ふるさと福山学生応援パック」の実施など 2,662人
- ・障がい者:配食サービスを週5日から週7日に拡充
拡充分食数 3,143食
- ・高齢者:スマートフォンの購入から利用までを一体的に支援
利用人数 7,946人
- ・子育て世帯:出産育児特別応援金の支給 3,338人
- ・民生委員活動費の増額
電話等による高齢者などの見守り支援強化
- ・離職者等への緊急雇用 37人

<委員意見>

- ・出産育児特別応援金の支給は、2021年度に出生した子どもを養育している全ての親を対象としており、高く評価できる。
- ・「高齢者デジタル機器活用支援」は、購入から利用までを一体的に支援し、高齢者のデジタルデバイス防止に取り組まれている。さらに、その支援の規模が大きいため非常に効果があったと評価できる。
- ・行政サービスのキャッシュレス化は、感染症対策のみならず、支払の多様性に対応し、特に行政にとっては画期的な取組で、市民サービスの向上に必ず結びついたものであると考える。

<特に効果があった取組>

- ・出産育児特別応援金
- ・高齢者デジタル機器活用支援
- ・窓口のキャッシュレス化
- ・民生委員活動費の増額
- ・配食サービスの拡充

※福山みらいづくり推進会議において、外部委員による事業評価を行った。

【評価】は、「非常に効果的であった」、「相当程度効果があった」、「効果があった」、「効果がなかった」の4段階評価

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2021年度(令和3年度)実施計画事業 効果検証

3 中小事業者への事業継続支援

【評価】

相当程度効果があった

<主な取組>

- ・中小事業者売上回復応援金の支給 3,291件
- ・繊維産業事業者への応援金の支給 313件
- ・商店街活性化に向けた情報発信等に係る経費を支援 8件
- ・コロナの影響による離職者を雇用する事業者に対して、賃金の一部を助成 雇用人数 48人
- ・中小事業者における生産性向上の取組支援 463件
- ・感染症対策・衛生用品導入支援 1,465件

<委員意見>

- ・「中小事業者応援事業」は、支給件数・金額が大きく、特に飲食店関係には大変効果のあった支援事業であったと考える。
- ・「中小事業者の基盤整備等支援」は、特に小規模事業者にとって、設備投資等における資金面での課題を解決する手段の一つとして多くの事業者が活用しており、他の補助金と比較しても、申請の容易さ、交付決定の速さ、事業実施報告の内容等、全てにおいて使い勝手の良い画期的な支援制度で、中小事業者にとっては非常に効果的であった。
- ・中長期的な視点で考えると、今後は、人材、省エネに係る支援へシフトしていく必要がある。

<特に効果があった取組>

- ・中小事業者応援事業
- ・中小事業者の基盤整備等支援
- ・感染症対策設備・衛生用品導入支援事業補助

4 市民への消費喚起

【評価】

相当程度効果があった

<主な取組>

- ・キャッシュレス決済を活用した飲食等消費喚起キャンペーンの実施
- ・観光応援キャンペーン
宿泊、土産、交通等に利用可能なクーポンの発行

約12億円
消費喚起

<委員意見>

- ・「福山市飲食等消費喚起事業」は、消費喚起額が12億円と大変効果的な事業であったと考える。また、キャッシュレス決済の推進にもつながっている。
- ・「観光応援キャンペーン」は市民への消費喚起を促すとともに、観光関連事業者の支援にもつながった。
- ・コロナで影響を受けた観光関連事業者、飲食店への支援がなされており、消費喚起効果が高く評価できる。
- ・コロナ禍によりバス・タクシー等の交通事業者は相当に困難な状況におかれたが、市民等の消費喚起により、地域内での経済の循環、地域経済の回復には積極的に取り組まれてきたと考える。

<特に効果があった取組>

- ・飲食等消費喚起事業
- ・観光応援キャンペーン

※福山みらいづくり推進会議において、外部委員による事業評価を行った。

【評価】は、「非常に効果的であった」、「相当程度効果があった」、「効果があった」、「効果がなかった」の4段階評価